

人を対象とする医学系研究に関する公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

| |
|--|
| 倫理審査承認日：2020年4月2日 |
| 研究課題名：COVID-19に関するレジストリ研究 |
| 研究期間：倫理審査承認後～西暦2023年1月31日 |
| 研究対象：2020年1月1日以降にCOVID-19新型コロナウイルス感染症と診断された方 |
| 対象材料 ■その他（診療情報） 対象期間 2020年1月1日～2023年1月31日 |
| 意義・目的： 2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）には確立された治療法はありませんが、重症例を中心に抗ウイルス薬などの薬剤が投与試行されはじめています。どのような方が重症化しやすいか、妊婦や小児の患者さんなどにおいてどのような経過をたどるのかなど、多くのことがまだわかっていません。 この研究では、新型コロナウイルス感染症 COVID-19 と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、新型コロナウイルス感染症 COVID-19 に関する様々な点について明らかにすることを目的としています。 |
| 方法： 上記の対象期間中に記録された診療情報（症状、基礎疾患、渡航歴、接触歴、症状の経過等）・ウイルス検査結果などを、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。 研究への参加を希望されない場合、その方の情報を研究における解析に利用することはありません。ただし、COVID-19 は新規の指定感染症であることから、社会的・公衆衛生的に重要であるため、原則として全ての患者さんの情報をこの研究のデータベースには登録させていただきます。研究に参加される場合でもされない場合でも、患者さん個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。 研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、WHO などの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定制ができない状態で共有します。 |
| 問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 感染症内科 鈴木 広道（代表番号 029-851-3511） |